

契約監視委員会（第11回）議事概要

1. 開催日及び場所

平成22年6月23日（水） 原子力機構東京事務所会議室

2. 出席委員（敬称略）

小西彦衛（公認会計士）

由本泰正（弁護士）

小川政英（三菱総研）

牛嶋博久（原子力機構監事）

山根芳文（原子力機構監事）

3. 議事内容

（1）今年度の委員会の進め方

今年度の委員会の開催については、四半期（3ヶ月）に一回の定例会の開催（6月、9月、12月、3月）とし、審議対象は前四半期の契約案件とするとした。

（2）委員による審査対象抽出の考え方

従前の方式（契約金額上位）により、一回あたり15件（3件／1人）とし、今回の委員会では、上記考え方に沿って、各委員が個別審査を行った。

（3）意見のとりまとめ

各委員の個別審査を経て、委員会としての意見を取りまとめた。

（4）その他

21年度契約に係る一者応札・応募の要因分析と改善方法及び今年度契約の具体的な取組みについて、契約部より説明があった。

以上

契約監視委員会（第12回）議事概要

1. 開催日及び場所

平成22年9月29日（水） 原子力機構東京事務所会議室

2. 出席委員（敬称略）

小西彦衛（公認会計士）

由本泰正（弁護士）

田中辰雄（慶應義塾大学准教授）

牛嶋博久（原子力機構監事）

山根芳文（原子力機構監事）

3. 議事内容

（1）委員の交代

小川委員（三菱総研）が退任し、その後任として7月1日付けで田中辰雄氏（慶應大学）が委員に就任した旨、小西委員長より紹介があった。

（2）委員による審査対象抽出の考え方

従前の方式（契約金額上位）により、一回あたり15件（3件/1人）とし、各委員が個別審査を行った。

（3）意見のとりまとめ

各委員の個別審査を経て、委員会としての意見を取りまとめた。

（4）その他

第13回委員会の開催については、各委員のスケジュールを確認の上、12月上旬開催に向け、事務局で調整することとした。

以上

契約監視委員会（第13回）概要

1. 開催日及び場所

平成22年12月22日(水) 原子力機構東京事務所会議室

2. 出席委員（敬称略）

小西彦衛（公認会計士）

由本泰正（弁護士）

茅野裕司（電源開発(株)）

牛嶋博久（原子力機構監事）

山根芳文（原子力機構監事）

※田中辰雄委員(慶應義塾大学)については、所用のためご欠席。

3. 議事内容

(1) 委員の就任

12月15日付けで茅野裕司氏(電源開発(株))が委員に就任した旨、小西委員長よりご紹介があった。

(2) 行政事業レビューに係る説明

行政事業レビューにおいて文部科学省から受けたコメント（核物質防護に伴う警備契約についての再検討）について、各委員に対し報告を行った。

委員会としての今までの審査結果等を踏まえ、今後も同様の契約については随意契約とする旨、委員会委員に説明をし、了承を得た。

(3) 委員による審査対象抽出の考え方

従前の方式（契約金額上位）により、一回あたり15件（3件/1人 随意契約8件、一者応札・応募7件）とし、各委員が個別審査を行った。

ただし、一者応札・応募中の対象案件である、那珂核融合研の案件(TF造物溶接部の確認試験)については、対応者欠席のため次回委員会審査対象案件とし、今回の審査としては、金額上位10番目の案件とした。

(4) 意見のとりまとめ

各委員の個別審査を経て、委員会としての意見をとりまとめた。

(5) その他

第14回委員会の開催については、各委員のスケジュールを確認の上、3月上旬若しくは中旬頃の開催に向け、事務局で調整することとした。

以上